

議会だより

〒903-0220 沖縄県中頭郡西原町字嘉手苅12番地 TEL/FAX 098-646-5005

発行：西原町議会 編集：議会広報調査特別委員会 印刷：(協)丸正印刷



第8号
3月議会

平成13年度一般会計予算可決	2・3
特別会計原案可決	4・5
平成12年度一般会計最終修正可決	6
審議された議案	7
一般質問	8～16
意見書	17
条例改正	18
西原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例	
視察	20

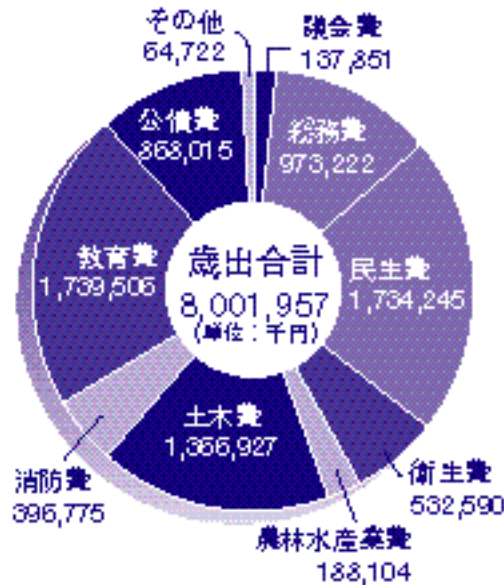
6月定例会の傍聴ご案内 6月25日(月)～午前10時開会予定

詳しい日程
問い合わせは
議会事務局へ

平成
13年度

一般会計予算 全会一致 可決

歳出



南地区区画整理事業審査

問 南地区土地区画整理事業推進補助金をめぐって、事業への取り組み、住民への理解度、当地区への道路等への整備も含めその対応をたじた。

答 「…地域住民への理解、地権者との協議を含めて、あらゆる方向から検討し方向性を見極めたい…」

防衛庁予算について 1,628万6,000円

西原東中学校改進黨工事設計依頼料は、西原町行政において初めての防衛庁基地対応の予算確保です。



乳幼児健康支援一時預かり事業補助金 318万3,000円

乳幼児の病氣等に対応した補助で町内医院で実施!!



新規事業の開発を!!

MTP (マリン・タウン) 事業・土地造成工事!!

沖縄県町村土地開発公社・西原支社 (社長正貞理事) が取得したマリン・タウン地区への造成事業を着工。
債務保証関係費は (3億2,226万7,000円)

IT推進関連補助金の活用 (パソコン教室) の充実を!!

これまで約60人対象から700人規模へ拡充する。地域住民へのITに関する意識を高めたい!



意見!!

予算の執行にあたり

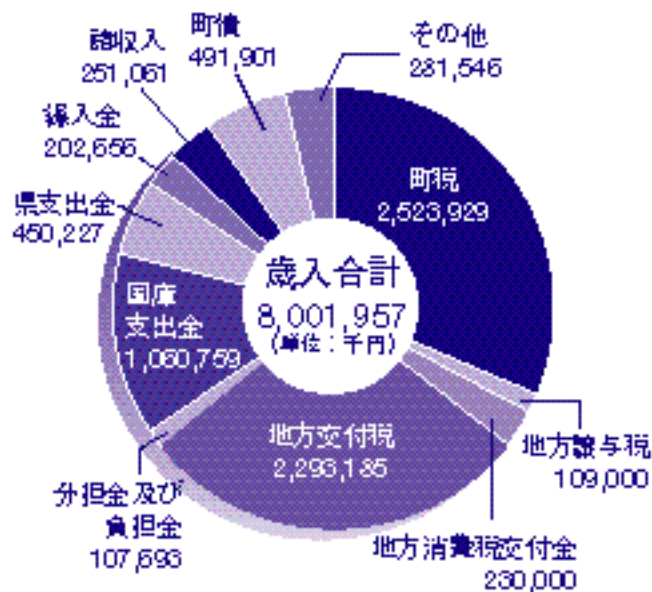
歳出についての行政経費の抑制、節減合理化に努め配分について総合的な住民サービス向上の見地から各種施策・事業等の厳選! 重点的・効率的・計画的な財政運営はもちろん職員の資質の向上、適材適所の人事配置、業務の合理化等を徹し超過勤務の抑制、さらに常に最少の経費で最大の効果をあげる事。

80億195万7,000円 前年比 3.7%増

原案可決

平成13年度西原町定例議会は3月13日に召集。3月29日迄の17日間の会期で開催された。一般会計は、まず総務常任委員会に付託、さらに各常任委員会審査、さらに連合審査(全議員)をへて、本会議において全会一致原案可決されました。

歳入



予算審議方法の改革

予算特別委員会制から三常任委員会での慎重なる所管事務調査・審査方式制を導入!

予算審議の基本的な視点!!

①町長の施政方針と予算化との整合性や執行体制。②行財政運営、更に依然として厳しい経済状況下等の認識。③町民対話、サービスを基本に町政運営が計られているか? ④町民の立場に立った視点で調査・審査を行う。

臨時財政対策債の活用

新たな制度で償還(返済)の100%交付税算入!!

恒久減税等に伴う普通交付税減収分前年比(4.4%)における不足分について、減税補てん債や新たな制度として臨時財政対策債を創設して1億4,000万円を確保。

町税の増

町税は
25億2,392万9,000円

町税は25億2,392万9,000円で前年比(3%)の増については、固定資産税5,445万1千円で(4.1%)の増で12年度における家屋の新增築及び土地の負担調整等である。また、軽自動車税・たばこ税においても増額予算となった。



意見!!

予算の確保にあたり

歳入財政運営等は長引く不況を背景に依然として厳しく、国家財政も地方(西原町)もその影響を受けている。予算編成において国・県の地方財政計画、さらに町税・地方譲与税・交付税、又町債等のよりの確な把握が必要である。また自主財源の確保を強く求める!!

特別会計

(水道会計の支出会計を含む)

総額69億

土地区画整理事業 早期完了と保留地処分の促進を!

〈歳入〉1億4,055万4千円 (単位:千円)



〈歳出〉1億4,055万4千円 (単位:千円)



このままでは登記の遅れによる不利益が生じ、町の負担が重くなり、財政の悪化を招くので、地権者の合意を取り付け、事業の早期完了と保留地処分の促進に全力を尽くすことを求め原案可決。

公共下水道事業

平成14年の供用開始に向けて、業務年度にあうよう体制強化を求め原案可決。

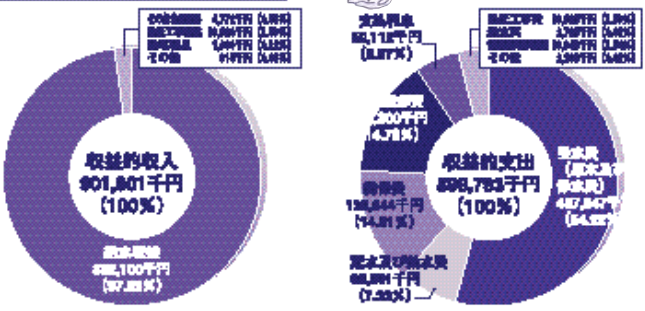
〈歳入〉7億2,517万3千円 (単位:千円)



〈歳出〉7億2,517万3千円 (単位:千円)



水道事業



(2) 資本的収入及び支出

収入	57,200千円
支出	115,024千円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額57,824千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2000千円、過年度分損益勘定留保資金40,000千円、当年度分損益勘定留保資金15,824千円で補てんする。

(1) 収益的収入及び支出
 有収率93.9%で、純利益360万円を予定。今年度は新規事業として、マリンタウン地域への配水管布設工事を実施する。

4,272万4千円

全会一致
原案可決!

国民健康保険 健康指導事業の有効活用で予防対策を!

〈歳入〉24億9,026万3千円 (単位:千円)



〈歳出〉24億9,026万3千円 (単位:千円)



町の健康指導事業(保健婦)の活用で、生活習慣病の予防対策を強化することを要望し原案可決。



介護保険 財政基盤の確立と制度の熟度を高めるように!

昨年よりスタートした制度。高齢化が確実に進んでいる現状で今後は、益々介護サービスが見込まれる。財務基盤の安定と、介護にならない予防対策と制度の熟度を高めることを望み原案可決。

〈歳入〉9億7,788万1千円 (単位:千円)



〈歳出〉9億7,788万1千円 (単位:千円)



老人保険 町の諸事業の活用で健康な毎日を!

〈歳入〉15億9,403万6千円 (単位:千円)



〈歳出〉15億9,403万6千円 (単位:千円)



なるべく医療に頼らないように地域においては福祉課のいいあんべ事業への参加! 健康衛生課の健康相談・住民検診、保険課の健康指導事業の活用など、普段から健康に対する意識の高揚と啓蒙を要望し原案可決。

平成13年第2回定例会で審議された議案等

議案

第2回定例会

●西原町税条例の一部を改正する条例について	—	原案可決	—	特定資産の流動化に関する法律の改正による条例の整備
●西原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	—	〃	〃	一家電法の施行に伴う収集運搬手数料及びごみ袋の指定化並びに粗大ごみ有料化の為の一般廃棄物処理手数料の追加
●西原町ごみリサイクル基金条例について	—	〃	〃	一般廃棄物処理手数料の一部を基金として積み立てる
●西原町災害対策本部条例の一部を改正する条例について	—	〃	〃	災害対策基本法の一部改正による条例の整備
●西原町議政務調査費の交付に関する条例について	—	〃	〃	議員の調査活動の充実を図る為に、月額5,000円支給する
●西原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	—	〃	〃	非常災害時に出勤を命ぜられた職員に、1日2,000円支給
●西原町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	—	〃	〃	投票管理者12,000円 開票管理者10,000円、選挙立会人8,000円 投票立会人10,000円 開票立会人8,000円
●収入役の選任について	—	同意	〃	古堅和子氏 西原町字津花波81番地
●教育委員会委員の任命について	—	〃	〃	島田賢松氏 西原町字翁長660番地の13
●教育委員会委員の任命について	—	〃	〃	古堅ヤスエ氏 西原町字翁長23番地
●平成12年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について	—	原案可決	〃	一歳入歳出それぞれ46,485千円追加
●平成12年度西原町介護保険特別会計補正予算について	—	〃	〃	一歳入歳出それぞれ3,582千円追加
●平成12年度西原町老人保健特別会計補正予算について	—	〃	〃	一歳入歳出それぞれ74,316千円追加
●平成12年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	—	〃	〃	一歳入歳出それぞれ78,984千円減額
●平成12年度西原町公共下水道事業特別会計補正予算について	—	〃	〃	一歳入歳出それぞれ1,600千円減額
●平成12年度西原町一般会計補正予算について	—	〃	〃	一歳入歳出それぞれ76,397千円減額
●平成13年度西原町国民健康保険特別会計予算について	—	〃	〃	一歳入歳出予算の総額は、それぞれ2,490,263千円と定める
●平成13年度西原町介護保険特別会計予算について	—	〃	〃	一歳入歳出予算の総額は、それぞれ977,881千円と定める
●平成13年度西原町老人保健特別会計予算について	—	〃	〃	一歳入歳出予算の総額は、それぞれ1,594,036千円と定める
●平成13年度西原町土地区画整理事業特別会計について	—	〃	〃	一歳入歳出予算の総額は、それぞれ140,554千円と定める
●平成13年度西原町公共下水道事業特別会計予算について	—	〃	〃	一歳入歳出予算の総額は、それぞれ725,173千円と定める
●平成13年度西原町水道事業会計予算について	—	〃	〃	収益的収入901,801千円 収益的支出899,793千円 資本的収入57,200千円 資本的支出115,024千円
●平成13年度西原町一般会計予算について	—	〃	〃	一歳入歳出予算の総額は、それぞれ8,001,957千円と定める
●平成12年度西原町一般会計補正予算について	—	〃	〃	一歳入歳出予算に10,000千円予備費から充当

陳情・要請等

●「地震防災対策特別措置法」の改正に関する意見書について	—	可決	—	宛先 内閣総理大臣外13の関係機関
●在宅障害児者の為の支援事業の確立について	—	継続審査	—	〃
●激動する輸入農産物を抑えるため、一刻も早い『緊急輸入制限』(セーフガード)の発動と、対象品目拡大を求める要請	—	採択	—	国内農業を守る為のセーフガードの発動を求める要請
●地域農業と農家経営を守るために緊急輸入制限(セーフガード)の発動を求める意見書について	—	可決	—	宛先 内閣総理大臣 農林水産大臣 経済産業大臣 財務大臣
●自衛官による女子中学生に対する婦女暴行事件に関する意見書について	—	〃	—	宛先 内閣総理大臣 防衛庁長官 那覇防衛施設局 航空自衛隊恩納分屯基地司令官 南西航空混成団
●食品の安全性確保の強化を求める意見書について	—	〃	—	宛先 内閣総理大臣 厚生労働大臣
●高齢者及び障害者の雇用促進を求める意見書について	—	〃	—	宛先 内閣総理大臣 厚生労働大臣

平成12年度

一般会計最終補正可決!

当初予算77億1,370万円が 79億6,370万6千円に!

予算執行体制の強化を強く要望!

最終補正〈7号補正〉で13年度に事業を行うための繰越明許手続きを!

多すぎる繰越額!

総額 4億5,051万

☆繰越明許費について……

地方公共団体の予算は、会計年度独立の原則によって毎年度の歳入は、その年度の歳入をもって充て、これを翌年度に繰り越して使用することができない。しかし、実際問題として、毎年度の予算に事業の完了を予定し、予算化しているにもかかわらず、特別の事情によって工事等が遅れ、年度内に完了することがどうしてもできない場合がある。そこで、会計年度独立の原則の例外として、予算で定めて翌年度に繰り越して経費の支出ができるものとしている。これを繰越明許費という。

- 民生費……………2億9,390万1千円
- 土木関係費…1億3,504万8千円
- 災害復旧費…… 1,062万6千円
- 農林水産事業費…… 800万円
- 教育費……………293万5千円

坂田保育所、児童館、本体工事大幅の遅れ!

工期
平成13年3月
から平成14年1月
に変更

擁壁工事、矢板・クラッシャー排水等の問題が発生!! その積算もれがあり、1千万円補正追加予算となる。



人事 新しい収入役に古堅氏を選任可決!!

収入役

古堅 和子 (59) 津花波81番地

全会一致で同意!

教育委員

島田 賢松 (65) (再) 翁長660番地の13

賛成多数で同意!
(賛成11名、反対9名)

古堅ヤスエ (48) (再) 翁長23番地

全会一致で同意!

問 本町農業はキビ作から、いかに本格的な施設型の都市型農業へ移行するかが大きな課題。しかも、県内外の野菜先進地との競争に勝つには、大量の化学肥料や農薬を使う既存の農法ではまったく太刀打ちできず、本町農業の再生は有機農業しかないと考え。国民の環境への関心、輸入農産物の安全性の問題など有機農業振興の機は熟している。そこで、実現にむけて次のような課題があるが町はどう取り組むか。生産グループの育成、有機農産物の流通や市場調査、堆肥の

有機農業の振興で町農業の再生を！



与那嶺義雄 議員

問 有機農業の厳密な定義は「最低三年間化学肥料や農薬を使用しない圃場」だが、完全な有機肥料の使用と減(低)農薬といった広い意味での有機農業で出したい。平成十年の冬場の端境期の本土出荷額は約四〇億円だ。そこに積極的に割り込んで行くには「有機農業北西原町」というブランド、イメージ作りが欠かせない。市場でいえば、首都圏を中心に多くの有機農産物を取り扱う生協等がある。「いよいよはじめて」や「や

問 都市型農業を目指すためにかなり有効だと考える。特に有機農業は環境問題と密接な関係にあり、大切な農業問題懇話会でも充分な議論をさせた。グループの育成や市場の開拓など、県外先進地の調査や情報収集に努めたい。ハウス施設については、融資だけでなく何らかの助成や中小企業向けの小口融資制度の農業版も検討したい。

問 消費委員会五万五千人、生産者農家二五〇〇人、年商一六〇億円、や「大地」(消費者二五〇〇人、生産者農家二五〇〇人、年商一〇〇億円)、生活クラブ生協(十八の生協、二十三万二千世帯の会員、九州、中国のグリーン生協など)市場の需要はかなりある。さらに三兆兆円産業と言われる外食産業でも、排出される生ゴミを堆肥化して農家に供給し有機農産物を食材に使用する動きも顕著。市場をきちんと押さえ、生産の仕組みをいかに作り上げていくかが課されている大きな課題である。今後は具体的な市場調査と計画的な生産グループの育成と技術の習得等整備を進めて行くべきではないか。

問 有機農業を推進するうえで、特に消費者の側の意識改革、おいしさや安全性より「見た目のきれいさ」に固執するなど問題もあるが、私たちが生活の原点に立ち改めて行くべき。農業懇話会の提言を受けて取り組んでいきたい。

問 中間製糖工場跡地の再開発が決まり、平成十五年の秋には県内最大大手パーが開店するとの新聞報道があり、西原町の街づくりにとって大きな転機、また起爆剤になるものと思えます。しかし町民の大きな期待の反面、周辺小売業者にとっては深刻な不安を抱えており、今後の対策が必要であります。店舗は約五十のテナントで構成されるとのことであり、町内のテナント入居希望者があれば行政としても積極的に会社に働きかけることが必要だと思つて見解を伺いた

大型店舗進出に対する行政の取り組みについて



呉屋 實 議員

問 中間製糖工場跡地の再開発が決まり、平成十五年の秋には県内最大大手パーが開店するとの新聞報道があり、西原町の街づくりにとって大きな転機、また起爆剤になるものと思えます。しかし町民の大きな期待の反面、周辺小売業者にとっては深刻な不安を抱えており、今後の対策が必要であります。店舗は約五十のテナントで構成されるとのことであり、町内のテナント入居希望者があれば行政としても積極的に会社に働きかけることが必要だと思つて見解を伺いた

問 DV(日常生活の中で親密な関係の中から起きる強者(夫)から弱者(妻)への暴力)。人権侵害について伺いたい。従来、家庭内という密室の中で埋もれていたことが今、大きな社会問題となつてきている。DVは女性の人権を踏みにじるだけでなく、児童虐待問題にもつながる。このような問題を担当課は相談を受けたことがあるか。件数、今後の取り組みは。

問 DV(日常生活の中で親密な関係の中から起きる強者(夫)から弱者(妻)への暴力)。人権侵害について伺いたい。従来、家庭内という密室の中で埋もれていたことが今、大きな社会問題となつてきている。DVは女性の人権を踏みにじるだけでなく、児童虐待問題にもつながる。このような問題を担当課は相談を受けたことがあるか。件数、今後の取り組みは。

問 DV(日常生活の中で親密な関係の中から起きる強者(夫)から弱者(妻)への暴力)。人権侵害について伺いたい。従来、家庭内という密室の中で埋もれていたことが今、大きな社会問題となつてきている。DVは女性の人権を踏みにじるだけでなく、児童虐待問題にもつながる。このような問題を担当課は相談を受けたことがあるか。件数、今後の取り組みは。

ISOで行政改革を…職員出前講座実施を…「昇任応募制」「希望降任制」を…「さわやか・対応サービス」を…



仲松 勤 議員

問 ISO9000シリー又は行政運営に有効な手段として、他県においてすでに実施されており高い評価を得ています。①町民サービスの向上②行政の透明性の確保③業務効率化のコスト低減④「情報管理体制の確立」⑤「組織の活性化」さらに職員の意識改革を図りながら「住民の求めるもの」「行政サービスの基本を学びながら行政改革を推進していく」のでです。又第三者の監査システムの導入で常に新鮮な行政サービスの持続が可能となります。ぜひISO

問 職員の資質の向上。意欲ある人材登用の目的実現に向け、本人の意欲を名乗ってもらう「昇任応募制」や、逆に住民ニーズの多様化、情報技術対応に追われ、ストレスが増大した職員の内身の負担を軽減させる希望降任制度を提案したい。このことは、真にやる気のある人材の世代交代が実現されると思つた。

問 昇任については、本人の自覚・努力が必要で、降任問題については、健康上又は環境への対応等いろいろ考えられます。両

問 公務員の対応サービスが民間に比べて、依然低いと言われがちです。「さわやか対応推進本部」の設置やサービス向上できないか、又、机等の配置を住民中心の「銀行方式」的な形態はできないか、又上長が上座に陣取る配置は職員にプレッシャーを与えてないか。町民のためさらに働きやすい職場環境づくりは必要だと思つた。

問 「さわやか対応推進本部」は、那覇市等も実施に向かつており、学んでみます。又、机配置等、さらに「プレッシャー」の問題は職員意見も含め検討します。

役場庁舎・文化ホールの建設計画について行政施設にクリーンエネルギーを



仲宗根健仁 議員

問 役場庁舎はかなり老朽化しており、庁舎の建設に必要な財源は？又、基金はどの位貯まっていますか。中長期計画は出来ていますか。

問 平成三年に検討委員会が設置され、その答申も受けている。現敷地に造るとすればおよそ四〇億内外になると思つた。基金は五億六千万余しかなく、PFIの導入も検討したほうが良いかもしれない。

問 役場庁舎はかなり老朽化しており、庁舎の建設に必要な財源は？又、基金はどの位貯まっていますか。中長期計画は出来ていますか。

問 役場庁舎はかなり老朽化しており、庁舎の建設に必要な財源は？又、基金はどの位貯まっていますか。中長期計画は出来ていますか。

問 町民が不自由している事は充分承知している。MTPの推進が現町政の大きな課題となっており、そこに通ずるアクセス道路の問題、公共下水道・運動公園・東崎公園の整備等かなりの財源を要する状況にある。サンエーさんの映画館等の予定もあるようなので企業と行政との施設利用が出来ないものか相談したい。

問 これまでの認識が取り上げていた管理職へのアンケートについて。

問 町の方針をふまえて、部下職員に対しても模範を示しながら、一丸となつて業務遂行できるようにするのが私たちが管理職の責務と考え、項目もいろいろありますが、取り上げてやりましたが、指示するしないとか、思想信条とかの誤解もあるがそういう事は決してないと思える。

問 町の方針をふまえて、部下職員に対しても模範を示しながら、一丸となつて業務遂行できるようにするのが私たちが管理職の責務と考え、項目もいろいろありますが、取り上げてやりましたが、指示するしないとか、思想信条とかの誤解もあるがそういう事は決してないと思える。

問 三番地の間の道路整備の件は着工の期日待ちと言ふ事ですので取り下げます。

土木課長 歩道空間を大事にしたので幅員10m両方3.5mと3mの歩道交互に駐車帯を付けたい。

問 柵原五一番地から五

問 柵原五一番地から五番地の間の道路整備の件は着工の期日待ちと言ふ事ですので取り下げます。

土木課長 歩道空間を大事にしたので幅員10m両方3.5mと3mの歩道交互に駐車帯を付けたい。

安全で住みよい生活環境について



宮城秀功 議員

問 柵原の自宅前迷惑駐車について、前定例会では質問したが課長の説明はだいたい違つたのでお尋ねしたい。

総務課長 署員の駐車違反にはならない、道路が比較的に広く通行の邪魔にならない、との回答の仕方について

問 柵原の自宅前迷惑駐車について、前定例会では質問したが課長の説明はだいたい違つたのでお尋ねしたい。

総務課長 署員の駐車違反にはならない、道路が比較的に広く通行の邪魔にならない、との回答の仕方について

問 ゴミの最終処分場の決定についてを伺います。

答 今迄ゴミの最終処分場は中部にお世話になって来ていますが、今年からは南部地区に出資と言ふ事ですが、五回程度の用地選定委員会で決まっております。

問 今迄ゴミの最終処分場は中部にお世話になって来ていますが、今年からは南部地区に出資と言ふ事ですが、五回程度の用地選定委員会で決まっております。



問 柵原の農道の整備について、柵原の水道貯水池から後の農道は何年も放置され整備されてなく、今年になってある業者がこの農道を整備してありますが、地権者にも相談なく境界線もわからなくなり地権者は困つていますが町はどのように考えて伺いたい。

健康衛生課長 この件につきましては南部保健所とも連絡を取り、本人とも連絡し相談しますが道路の件も含め積極的に指導していきたい。

問 柵原の農道の整備について、柵原の水道貯水池から後の農道は何年も放置され整備されてなく、今年になってある業者がこの農道を整備してありますが、地権者にも相談なく境界線もわからなくなり地権者は困つていますが町はどのように考えて伺いたい。

健康衛生課長 この件につきましては南部保健所とも連絡を取り、本人とも連絡し相談しますが道路の件も含め積極的に指導していきたい。

問 十一月の定例会以降学校でのいじめの問題はないか伺いたい。

学校教育課主幹 十二月以降小中学校でのいじめの報告はありません。

問 中学生の体験学習及び小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について

平成十三年度から、中学二年生の体験学習を実施するために、一般会計予算に一〇〇万円補助金が計上されています。本町では初めてのことで、聞いています。なぜやるのか、その経緯と学習のねらい及び実施の方法について伺います。

教育長 児童生徒の心豊かにたくましく生きる力を育てるには学校や家庭、地域社会がもとと連携しあつて、そして温かい目で育てていくという、地域ぐるみで子供たちを育成していきたくと考えております。

問 中学生の体験学習及び小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について

平成十三年度から、中学二年生の体験学習を実施するために、一般会計予算に一〇〇万円補助金が計上されています。本町では初めてのことで、聞いています。なぜやるのか、その経緯と学習のねらい及び実施の方法について伺います。

教育長 児童生徒の心豊かにたくましく生きる力を育てるには学校や家庭、地域社会がもとと連携しあつて、そして温かい目で育てていくという、地域ぐるみで子供たちを育成していきたくと考えております。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 小那覇マリンタウン線(町道)の工事計画について、県道三八号線の小那覇交差点より埋立地の進入道(長さ一キロメートル、幅員二〇メートル)になっており、国の補助事業により、平成十三年度から開始されることは町当局の熱意と地域住民の積極的な協力があつたからだと思つています。この道路はこれからの町道建設の手法に聞かばと思ひ、次の事をお聞きしたい。舗装の色は黒以外がよいと思ふ。街路樹については沖繩の在来種、常緑樹、一種類を植栽できないか。自転車用の通路の確保と歩道には点字ブロックの設置を望む。

土木課長 平成十三年度で設計に入りますので、樹木の選定については地域住民にも諮り、舗装の色についても今後検討していきたい。自転車道を兼用した歩道を造り、点字ブロックも採用していきたい。

問 懇話会の中で、学校の活性化に役立つとあるが、具体的にはどういったことか？ 校長が推薦すると言つが、他地区から来る校長が、地域の人材がわかるのか？ 年三回の評議員会の開催で、学校の実績がわかるのか？

教育長 学校教育の中で目標を立てる場合に、学校長が決めますよということに対して、地域の皆さんからこれも入れてほしいという、具体的な地域の声を聞く、これが評議員制の大きなメリットかと思う。三月までには全て学校の教育目標が設定されており地域の人の意見も聞いているので、校長が早めに地域の実体に分れば問題はないのでは、評議員制度を置くことはできるが、実施は校長の責任に任せたい。

学校評議員制について 農業の振興について



町田宗助 議員

問 都市型農業や近代化農業というハイカラな呼び名とは裏腹に、都市近郊の農業のおかれている立場が非常に厳しく感じられる。町は都市型農業を言っているわりには、他市町村に比べ農業基盤の整備状況や施設が遅れているが、原因はどこにあるのか？

町長 農業は大変厳しい状況にある。都市化現象により、地価の上昇が大きな要因にあると思う。農業基盤整備については、補助率も高く、積極的に取り組みたいと考えているが、なかなか土地問題がうまくいかない。農業振興法の中で補助制度を導入した時には八年以上は他に転用できない。ある意味では障害になっているのでは。都市型農業を推進する中で、必ずしも土地基盤整備ではなく、別の手法で振興を図れないか、農業所得、販路の問題、担い手、後継者育成の問題、こ

問 中城が取り入れられている。平張ハウスでの三尺バナナの生産だが、『熱帯果樹生産モデル圃地整備事業』の補助、防風施設、防鳥施設、四〇メートルの台風に対応できる。値段坪六千円、農家も三千円、生産額多い所で二五〇坪で九一八千円と、事例を出しながら、積極的に取り入れたい。必要があると思うか？

産業課長 三尺バナナは農協の重点作物であり町も進めて行きたい。農業関係の国、県補助はたくさんあるが、いろいろな問題もあるので、農家、農協とも相談しながら、更なる検討を加えて進めて行きたい。

問 農業は大変厳しい状況にある。都市化現象により、地価の上昇が大きな要因にあると思う。農業基盤整備については、補助率も高く、積極的に取り組みたいと考えているが、なかなか土地問題がうまくいかない。農業振興法の中で補助制度を導入した時には八年以上は他に転用できない。ある意味では障害になっているのでは。都市型農業を推進する中で、必ずしも土地基盤整備ではなく、別の手法で振興を図れないか、農業所得、販路の問題、担い手、後継者育成の問題、こ

問 農業は大変厳しい状況にある。都市化現象により、地価の上昇が大きな要因にあると思う。農業基盤整備については、補助率も高く、積極的に取り組みたいと考えているが、なかなか土地問題がうまくいかない。農業振興法の中で補助制度を導入した時には八年以上は他に転用できない。ある意味では障害になっているのでは。都市型農業を推進する中で、必ずしも土地基盤整備ではなく、別の手法で振興を図れないか、農業所得、販路の問題、担い手、後継者育成の問題、こ

問 農業は大変厳しい状況にある。都市化現象により、地価の上昇が大きな要因にあると思う。農業基盤整備については、補助率も高く、積極的に取り組みたいと考えているが、なかなか土地問題がうまくいかない。農業振興法の中で補助制度を導入した時には八年以上は他に転用できない。ある意味では障害になっているのでは。都市型農業を推進する中で、必ずしも土地基盤整備ではなく、別の手法で振興を図れないか、農業所得、販路の問題、担い手、後継者育成の問題、こ

問 農業は大変厳しい状況にある。都市化現象により、地価の上昇が大きな要因にあると思う。農業基盤整備については、補助率も高く、積極的に取り組みたいと考えているが、なかなか土地問題がうまくいかない。農業振興法の中で補助制度を導入した時には八年以上は他に転用できない。ある意味では障害になっているのでは。都市型農業を推進する中で、必ずしも土地基盤整備ではなく、別の手法で振興を図れないか、農業所得、販路の問題、担い手、後継者育成の問題、こ

問 執行体制の確立！ 部長制の導入による職員研修は！

行政需要が年々増加する中で、町長や助役は課長等との事務調整に追われていると思ふが、事務の迅速化と執行体制の充実のためにも、類似町村で実施している部長制の導入について、町長の考えを伺う。

町長 過去に内部の組織機構改革の中で検討したが、厳しい財政状況で定数増による部長制の施行はできないと見送つた経緯がある。機構体制の問題、職員個々及び各部署における職務権限、責任の分担もふまえて今後対応すべきである。本町の財政、人口規模

問 執行体制の確立！ 部長制の導入による職員研修は！

行政需要が年々増加する中で、町長や助役は課長等との事務調整に追われていると思ふが、事務の迅速化と執行体制の充実のためにも、類似町村で実施している部長制の導入について、町長の考えを伺う。

町長 過去に内部の組織機構改革の中で検討したが、厳しい財政状況で定数増による部長制の施行はできないと見送つた経緯がある。機構体制の問題、職員個々及び各部署における職務権限、責任の分担もふまえて今後対応すべきである。本町の財政、人口規模

問 執行体制の確立！ 部長制の導入による職員研修は！

行政需要が年々増加する中で、町長や助役は課長等との事務調整に追われていると思ふが、事務の迅速化と執行体制の充実のためにも、類似町村で実施している部長制の導入について、町長の考えを伺う。

町長 過去に内部の組織機構改革の中で検討したが、厳しい財政状況で定数増による部長制の施行はできないと見送つた経緯がある。機構体制の問題、職員個々及び各部署における職務権限、責任の分担もふまえて今後対応すべきである。本町の財政、人口規模

問 環境保全の推進について

家電リサイクル法の施行に伴い家電四品目の処分有料化により、不法投棄が予想されますが、隣接市町村との連携も視野に入れた本町の対策を伺う。

健康衛生課長 四月からクリーン指導員を復活させ、監視パトロールを強化したい。また、不法投棄禁止の看板設置による広報活動を広報等の活用による広報活動を行い、区長、事務担任

問 環境保全の推進について

家電リサイクル法の施行に伴い家電四品目の処分有料化により、不法投棄が予想されますが、隣接市町村との連携も視野に入れた本町の対策を伺う。

健康衛生課長 四月からクリーン指導員を復活させ、監視パトロールを強化したい。また、不法投棄禁止の看板設置による広報活動を広報等の活用による広報活動を行い、区長、事務担任

問 環境保全の推進について

家電リサイクル法の施行に伴い家電四品目の処分有料化により、不法投棄が予想されますが、隣接市町村との連携も視野に入れた本町の対策を伺う。

健康衛生課長 四月からクリーン指導員を復活させ、監視パトロールを強化したい。また、不法投棄禁止の看板設置による広報活動を広報等の活用による広報活動を行い、区長、事務担任

問 「文教のまち西原」の建設のための指針、例えばまちづくりのための理念を掲げたまちづくり基本条例の制定について、検討する必要があるか町長の見解を伺う。

町長 町行政の基本的な事項について、町民の意見を集約するときに大きな課題として抱える場合は、住民投票もあるべきと考えており、それらを網羅した条例制定は必要と考えられており、今後前向きに検討したい。

問 環境保全の推進について

家電リサイクル法の施行に伴い家電四品目の処分有料化により、不法投棄が予想されますが、隣接市町村との連携も視野に入れた本町の対策を伺う。

健康衛生課長 四月からクリーン指導員を復活させ、監視パトロールを強化したい。また、不法投棄禁止の看板設置による広報活動を広報等の活用による広報活動を行い、区長、事務担任

問 環境保全の推進について

家電リサイクル法の施行に伴い家電四品目の処分有料化により、不法投棄が予想されますが、隣接市町村との連携も視野に入れた本町の対策を伺う。

健康衛生課長 四月からクリーン指導員を復活させ、監視パトロールを強化したい。また、不法投棄禁止の看板設置による広報活動を広報等の活用による広報活動を行い、区長、事務担任

問 那覇市や浦添市、沖縄市や平野市の商店街はシャッター通りが増えている。経済不況による倒産が多いわけですが、駐車場や停車帯の不備もその要因と言われている。国際通りや平和通り公設市場あたりの駐車禁止の表示をなくして自由に駐車できるようにすれば魅力的な町になると考えております。その成功例が北谷町のやっている町をあげての駐車場の確保だと思えます。西原町における今後の主要道路の開発や整備についても自由に駐車できる駐車場や停車帯の設

今後の主要道路の開発や整備について



玉井正幸 議員

問 以前日本国内においていろいろな農業の被害が発生したためにその製造については厳しく規制されており、低毒化の傾向になっております。今海外から大量に輸入している農産物への農業使用についての安全性とそのチェック体制はどうなっておりますか。

町長 農産物の安全性の問題は、輸入品でも県内産で



置をやるべきであると考えます。例えば小那覇マリンタウン線は、設計に入るわけですが、ぜひこの問題を考えていただきたいと思うがいかがでしょうか。

町長 現在道路整備をする中で駐車帯の整備は可能な限り検討すべきと考えております。公共駐車場については具体的に検討していないが今後の課題だと考えており、町民あけて認識も新たにしていって検討すべきである。

土木課長 小那覇マリンタウン線については幅員二十メートルで九メートル道路幅員がありその中に停車帯を設ける考え方で設計をやっています。

問 町内産でも共通した事項であり、低農薬、無農薬、あるいは有機農薬というあたりで検討すべきである。生産者と消費者が同一の認識に立つてこの農業問題を考える時期に来ている。

産業課長 外国から来る農産物の種類と安全性については町ではチェックしておりませんが、農林水産省が各都道府県の協力を得て実態把握に取り組んでいる。食品と農産物の輸入は食品衛生法第十六条の規定で厚生大臣に届け出が必要である。原産地の表示については品質表示の適正化に関する法律に基づき産地名を表示する事になっております。農産物の残留農薬の監視は検査所が行っている平成六年から毎年公表されて

学校完全週五日制の実施に向けた取り組みについて



城間盛安 議員

問 学校週五日制の実施に向け、子供達を取り巻く社会環境は多くの課題が山積しており、事前対策は急務である。そのソフトプログラム作り、情報と場所提供、週休二日によって起こりうる金銭使途の正しい指導、地域社会の対応関係団体等の連携の状況について伺いたい。

生涯学習課長 城間議員がおっしゃる様に週五日制の目指すものは、子供達や社会全体にゆとりを確保する中で、学校、家庭、地域社会が連携して子供達に生きる力を育むということが

基本的にはあるだろうと思えます。そこで担当部署といたしまして町及び地域の公的施設を有効に活用して子供向けの各種事業を展開しており調和のとれた教育の充実に鋭意取り組んでいるところであります。子供達の金銭教育管理については家庭教育学校の中で父母を交えた指導ができるものと思えます。また十三年度は子供達向けの広報誌を発刊いたし情報を発信しながら子供達の週休二日に対応したいと考えております。

問 安全で住みよい生活環境の整備について

土木課長 完了させた。期化しているのが、本年度で完了するの。

土木課長 完了させた。

土木課長 用地折衝が難渋し約50%の出来高であり平成十五年完了に努力してまいりたい。

問 進捗状況と用地取得の状況は。

土木課長 用地折衝が難渋し約50%の出来高であり平成十五年完了に努力してまいりたい。

問 改良の要請についての取り組みは。

町長 本町の大変重要な路線であり県に要請してまいりましたが表現に向けて着実に進んでいると思えます。

問 坂田高層団地の進入路当期整備実現に向けた町当局の取り組みは。

町長 本町の大変重要な路線であり県に要請してまいりましたが表現に向けて着実に進んでいると思えます。

問 運動公園の東側から車の出入りには必要であるか。

土木課長 改良に向けて今検討しています。

問 都市基盤整備について

町長 西の出入口は必要であるか。

土木課長 改良に向けて今検討しています。

問 どのような質問もしました。

一、坂田地区児童館の用地拡張について

一、家電リサイクル法の施行における不没業の対策について

一、広報、広報活動の推進について

問 農業及び農業基盤整備事業等の今後の計画は。この二つの事業の実績は。

(一) 地理的条件を活かした都市近郊型農業の確立、この目標に沿った農家、農業グループは育ったか。

農業用水について

(一) 経営構造対策事業及び農業基盤整備事業等の今後の計画は。この二つの事業の実績は。

(二) 地理的条件を活かした都市近郊型農業の確立、この目標に沿った農家、農業グループは育ったか。

農業用水について

(一) 経営構造対策事業及び農業基盤整備事業等の今後の計画は。この二つの事業の実績は。

(二) 地理的条件を活かした都市近郊型農業の確立、この目標に沿った農家、農業グループは育ったか。

農業の発展は水の確保から 西原町の農業用水は確保されているか



屋良朝英 議員

問 農業及び農業基盤整備事業等の今後の計画は。この二つの事業の実績は。

(一) 経営構造対策事業及び農業基盤整備事業等の今後の計画は。この二つの事業の実績は。

(二) 地理的条件を活かした都市近郊型農業の確立、この目標に沿った農家、農業グループは育ったか。

農業用水について

(一) 経営構造対策事業及び農業基盤整備事業等の今後の計画は。この二つの事業の実績は。

(二) 地理的条件を活かした都市近郊型農業の確立、この目標に沿った農家、農業グループは育ったか。

業は、平成十三年度から津花波で、基盤整備促進事業は、平成十四年度から安全後原、幸地区で予定。(二) 番目の地理的条件を活かした近郊農業については小橋川養鶏所、J.Aの野菜センターから琉大医学部間の街灯設置については、県道でありますので、その方向で、調査し検討します。

問 町の畑地海澱整備面積は三五〇ヘクタールであるが、実績は〇です。近郊型農業に対する町の基本姿勢は弱いと思われるがこのあたりの改善は。

町長 個別的には井戸に助成していますが、灌漑用水の確保という意味では手が付けられていなかったことは事実、しかし、農地銀行の設置や、基盤整備をすすめてもうまくいかない。今後は、農業懇話会の中からいろんな課題が出てくると思うので、それに基づいて、農業政策を出していきたいと考えている。

業は、平成十三年度から津花波で、基盤整備促進事業は、平成十四年度から安全後原、幸地区で予定。(二) 番目の地理的条件を活かした近郊農業については小橋川養鶏所、J.Aの野菜センターから琉大医学部間の街灯設置については、県道でありますので、その方向で、調査し検討します。

問 町の畑地海澱整備面積は三五〇ヘクタールであるが、実績は〇です。近郊型農業に対する町の基本姿勢は弱いと思われるがこのあたりの改善は。

町長 個別的には井戸に助成していますが、灌漑用水の確保という意味では手が付けられていなかったことは事実、しかし、農地銀行の設置や、基盤整備をすすめてもうまくいかない。今後は、農業懇話会の中からいろんな課題が出てくると思うので、それに基づいて、農業政策を出していきたいと考えている。

業は、平成十三年度から津花波で、基盤整備促進事業は、平成十四年度から安全後原、幸地区で予定。(二) 番目の地理的条件を活かした近郊農業については小橋川養鶏所、J.Aの野菜センターから琉大医学部間の街灯設置については、県道でありますので、その方向で、調査し検討します。

問 町の畑地海澱整備面積は三五〇ヘクタールであるが、実績は〇です。近郊型農業に対する町の基本姿勢は弱いと思われるがこのあたりの改善は。

町長 個別的には井戸に助成していますが、灌漑用水の確保という意味では手が付けられていなかったことは事実、しかし、農地銀行の設置や、基盤整備をすすめてもうまくいかない。今後は、農業懇話会の中からいろんな課題が出てくると思うので、それに基づいて、農業政策を出していきたいと考えている。

認可外保育園への支援のあり方はどうか



長浜ひろみ 議員

問 長崎の平和祈念像制作時の事、ある晩、像の足元をいたかたつむりが翌朝九メートルもある像の頂に登っていた。小さな生き物の賢明な姿に感動、進み続けることはずばらしいと「たけまざる歩みおそろしくたつむり」と詠んだそうか。

まず一歩あゆみ始めなければ前進はない、十三年度予算には子育て支援のため、働く夫婦支援のため病児保育が新規事業として盛り込まれたことと認可外保育園への支援も一歩進み評価に値するものと思えます。

認可外保育園への支援のあり方はどうかあるべきか、本町で認可外保育園を増やす計画はあるか。

町長 公立、認可の保育園で十分収容できないということ、日頃から大変お世話になっていると考えています。子供たちの出生率、その他も加味しながら、認可するからにはそれなりの責任も伴うでありまじょうから、今後の推計を見ながら対応し、現時点で無認可を認可にという具体的な検討はしていません。

問 音楽療法は、現在まで高齢者、脳溢血、障害後遺症、パーキンソン病、成人及び小児の心身障害者、末期がん患者などに適用户され、効果を得ております。本町でも、音楽療法士を招き、福祉の店「えぶろん」等に派遣してはいかがでしょうか。

福祉課長 独自で平成八年から実施しているようで、本町の通園事業「あゆみ」は平成九年から四年四回実施し、さらに「はばたき共同

作業所」では平成十年から事業の中に取り入れている状況です。

問 新興住宅地に造られる児童公園のあり方について

都市計画課長 住宅開発等をやる場合5%以上について公園緑地を設けるが規定があり、そこに住む人々の憩いの空間ということで、児童公園ということですが現在は地域街区公園というところで、年代層を超えて地域の活動、コミュニケーションの場として位置づけもされていることから、今後地域にあつた整備をしていきたいと考えています。

問 街灯の維持費について

各行政区で街灯の維持費はすべて自治会負担となっているのか行政からの補助はできないのかの伺う。

土木課長 地域街灯の維持費については町で設置した四六一基について電気料等維持は全部町がみております。西原ハイウェイ内には街灯として一四三自治会が管理していると思っております。内五基の分については町が電気料を負担しています。

可決 地域農業と農家経営を守るために緊急輸入制限(セーフガード)の発動を求める意見書

野菜をはじめとする外国の農畜産物や花きの輸入が激増し、地域農業に重大な影響を与えているため、町議会は深刻な影響を受けている農業と農家の生活を救済するため、政府に対しセーフガードの発動に対する意見書を提出した。

宛先
内閣総理大臣 農林水産大臣
経済農業大臣 財務大臣



可決 高齢者及び障害者の雇用促進を求める意見書

長期の経済低迷により雇用情勢は以前厳しく、特に60～64歳の高齢者の完全失業率は高水準にある。また心身障害者の民間企業における実雇用率は、法定雇用率1.8%を依然下回っている。こうした状況を改善するために、高齢者の雇用促進や法定障害者雇用率(1.8%)の達成、及び障害者の働く場となっている作業所に対する支援策の強化等を要望する意見書を提出した。

宛先
内閣総理大臣 厚生労働大臣



可決 自衛官による女子中学生に対する婦女暴行事件に関する意見書

米軍による事件・事故が相次ぐ中、国民の人命や財産を守るべき立場の幹部自衛官が起こした犯罪はあるまじき行為であり、町議会は今回の事件に対し抗議の意見書を提出した。

宛先
内閣総理大臣 防衛庁長官 那覇防衛施設局 航空自衛隊恩納分屯基地司令官 南西航空混成団



可決 食品の安全性の確保の強化を求める意見書

食品の安全性の確保は、国民の健康にとって極めて重要な課題であり、近年、国民の間から食品の安全性確保を求める声が強まっている。このため議会は、食品のより一層の安全性を確保するために、パブリック・コメント(国民の意見申し出)制度の充実や表示義務付けの拡大、食品安全行政に関する情報公開、「食の安全推進アクションプラン」の着実な実施等を要望する意見書を提出した。

宛先
内閣総理大臣 厚生労働大臣



意見書 (意見書提出権)

議会の権限の一つとして、当該地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる(自治法99条)。又この権利は議会自身の意思決定を行うものであり、機関としての意思の決定の一例である。さらに、意見書を受けた行政庁等は、受理をして、誠意をもって処理する行政的責任を有するものである。

可決 「地震防災対策特別措置法」の改正に関する意見書

平成7年6月に国が制定した「地震防災対策特別措置法」に基づき、地方公共団体は地震防災緊急事業五箇年計画を定めた。しかし、財政上の制約等により現行計画の進捗率は低い状況にある。このため、政府に対し地震防災緊急事業の拡充・強化、同法に基づく特別措置の時期計画への適用等を要望する意見書を提出した。

宛先
衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣府大臣 国土交通大臣 警察庁長官 総務大臣 消防庁長官 財務大臣 文部科学大臣 厚生労働大臣 農林水産大臣 林野庁長官 水産庁長官



儀間信子 議員

問 自主財源の要である町税について、本町の一人当たりの町民税は

問 十三年度一般会計予算、町税二五億二、三九二万九、〇〇〇円に対し、町民税九億七、一六〇万七、〇〇〇円とある。一人当たりの町民税はいくらか。又個人、法人の課税客体は何名か。

答 平成十二年度の十二月末の町民人口が三万二、四八八名、単純に町の人口で割ると一人当たり二万九、九〇〇円。しかし実際の算定にあたっては、均等割のもの、所得割のもの、又均等割と所得割も両方課されるのがありますので、納税者が実際納める一

人当たりの金額は九万四、四〇〇円程度です。課税客体は個人一、二九〇名、法人三十七社。

なく返済できるよう改善の方向で検討してみたい。異議申し立ての結果については

問 町内にも廃業や倒産に追い込まれる企業や店があるやに聞か不況の状況について聞きたい。

答 産業課長 県、町内においても厳しい状況にある。平成十一年頃三件の倒産があったという事である。

問 町長選からもう六ヶ月、当選は無効であるとの異議申し立てをされた翁長町長、その結果に対してどのように考えられているか、忌憚のない胸中をお聞かせください。

答 町長 私は選挙前後、今日まで決して悪いことはしていないと自負しており、いかなる問題が出ようが受けて立つ、という姿勢でおりますが、今の内容につきましては目を通してみましたが、この中身たるや、買収だとか、地位利用だとかという言葉が頻りに出ており大変心外に思っています。この事について今後どうした方がいいか、検討してみたい。

問 町が発行する債券を町民が引き受け庁舎建設の早期実現を

問 老朽化の激しい現庁舎については町民誰もが新しい庁舎の実現を一日も早くと待ち望んでいる中で町長自身も充分認識しながら就任以来庁舎建設の計画的な積立金も成されない中で、その早期実現を計るために町が発行する町債を町民に引き受けてもらう庁舎建設資金の調達を考えてはどうか。預貯金金利の安い



小川 孝 議員

問 いよいよ実現に向けて、スタートしたこの事業、建設に要する財源場所、土地及び建物等の面積について公共用地取得委員会に対し、どのような事項を諮問し、その答申はどうであったのか伺います。

答 企画財務課長 建設場所については町の基本計画マスタープランに基づいて、公共用地、公共ゾーンに用地を取得したいと委員会に諮りましたところ、それで良いとの意見が取りまとめられ町長に報告したところでありました。

問 基本計画はできておりますが、今後は基本設計をふまえてそれに基づき実施設計をする段階になります。今年度は能勢づくりと基本設計さらに用地確保に向けて事務調整になるうかと考えております。

問 施設型農業として町が初めて取り組むことになった津波被災地の町、県補助による農業振興対策事業は今後のモデル事業としてぜひ成功させなければなりません。農業を取り巻く環境は大変厳しいものがあり軌道に乗るまでには五年十年を要するものと思われる。生産組合が自立できるまでの数年間を、借入金の利子補給、あるいは施設建設に要する資金に対し財政支援が必要と考えるか町はどのようにお考えなのか伺います。

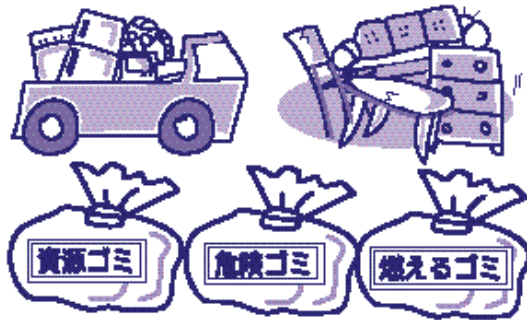
答 町長 基本的には都市型農業に移行すべきと考えておりまして最終的には農業懇話会の結論もふまえて具体的な方針を検討したい。この場で直ぐ出ししようとお答えできないわけでありましてご理解いただきたいと思っております。

問 こんな質問もしました。一、行政の確立について、一、青少年健全育成について、一、町民サービスの充実について、一、管理職の人事について、一、自治会運営補助金について

8月からゴミ袋指定

4月1日より実施 家電リサイクル法

に伴う収集運搬手数料、
粗大ゴミの有料化!!



指定ゴミ袋(有料)

期待される効果

- ① 町民のごみに対する新たな意識の高揚
- ② 東部清掃施設及び最終処分場の延命
- ③ 将来のリサイクルプラザの建設
- ④ より一層の環境保全・美化への期待

ゴミ袋指定等の有料化収入は4,202万円!!

〈議案第5号〉西原町ごみリサイクル基金条例

ごみ袋の指定及び粗大ごみの有料化で徴収された手数料の一部を基金として積み立て、ごみの資源化・減量化を促進し、快適な環境づくりを目指すためである!!

可決!!

基金積み立て見込額は500万円!!

編集後記

◇前号では、宜野座高校の春の選抜高校野球大会での奮闘を期待。予想以上の活躍をしてくれました。今度は、我西原高校の球児にも期待したい。夏の県大会優勝目指して頑張れ。

◇議員の特権である一般質問は全国も含めて他の市町村でも質問者が少ない中、我西原町議会では毎回多くの議員が質問しており、今回は議長を除く21名の議員全員が一般質問をしました。

◇建設産業委員会は、所管事務調査を5月28日～31日の日程で有機

農業の里、宮崎県綾町と多自然型河川工法の先進地大分県竹田市を視察して来ます。レポートは次回、9月1日発行の議会だよりで掲載します。

K・N

粗大ゴミ有料収集

〈議案第4号〉

可決!!

西原町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

この議案は、特定家庭用機器再商品化(家電リサイクル法)の施行に伴う収集運搬手数料の追加を行う必要があるため提案された。

まず審議において、家電リサイクル法の施行に伴う手数料の必要性について審議された。

平成11年度の不燃・粗大ごみ搬入量、収集運搬経費(収集委託料込み受付嘱託員の人件費等)、さらに1次輸送分(町内ストックヤード)、2次輸送分(指定引取場所まで)等を算出すると約1,900円程度の額となり、収集運搬手数料額2,500円以内との条例の規定とするが、収集運搬手数料予定額2,000円は妥当との意見であった。

議会審議!! —— 賛成多数で可決!!

住民への説明責任を強く要請!!

これまで ①女性団体連絡協議会の視察研修や役員会での検討 ②各種団体から推薦された代表者や町民代表で構成する「西原町一般廃棄物減量等推進審議会」での説明 ③老人クラブの方々への説明 ④事務担当者会での説明等を行っているとの事だが、まだまだ全町民的な意識確認や説明とは言い難い。

ごみ問題はより多くの町民の協力が必要で、「袋の指定有料化」だけではなく、「買い物マイバッグ」「生ゴミ処理機」の普及と子どもたちから大人までその意識の高揚が必要。しかし、実施に向けての周知期間の問題にも意見があり、各地域はもちろんのこと学校・サークル・会社等と意識の輪を広げてその目的達成のための住民への説明責任を強く要望した。